

| | |
|----------|---|
| 授業科目 | 日本政治思想史演習 |
| 演習題目 | 日本政治思想史の史料を読む |
| 担当教員 | 柳愛林 |
| 授業の目的 | <ul style="list-style-type: none"> ● 過去の日本人は「政治」をめぐって、いかなる思想を展開してきたのかを理解する。 ● 資料調査の方法を身につけ、テキストを緻密に読む。 ● 単に過去の政治思想や歴史知識を得ることにとどまらず、現在の「政治」を考える・批判する力を鍛える。 ● 「九州」を背景にする政治思想や思想家について探究する。2026年度は福澤諭吉の『文明論之概略』などを読む予定。 |
| 履修条件 | <p>特になし。</p> <p>ただ、後期はオンラインの授業の可能性あり。</p> |
| 教科書・参考書 | <p>福澤諭吉『文明論之概略』、『分権論』、『明治十年丁丑公論』、『瘦我慢の説』など。</p> <p>参考書は初回に紹介する。</p> |
| 授業の計画・内容 | <p>毎回、数ページずつ読んでいく。演習の参加者は(参加者の人数によって)1~2回の報告をする。報告者は要約・調べたこと・考察で構成されたレジюмеを作成し、担当者以外の参加者はメモを提出。提出されたレジюмеとメモを事前に目を通し、担当者が報告(20分程度)した後、全員で自由に議論する。</p> <p>年度末にはリサーチ・ペーパー(自由テーマ・自由形式)を提出する。</p> |
| 成績評価の方法 | リサーチ・ペーパー、報告、メモを総合的に評価する。 |